

森の温泉～駒の湯通信(2018年・震災から10年)



3月に大阪の学童保育の子どもたちが 来ました。木の屋石巻水産さん、山岳指導隊、地区の人やジオパーク推進協議会など、たくさんの方の助けがあって2泊3日3人でしたが、雪山暮らしを体験しました。私達も元気をもらいました。



除雪に助っ人が来てくれました。お蔭で早くオープンできました。

ガーデニングをしてくれる助っ人がいて一年中きれいに整備され、水仙も山の花もたくさん咲いた年でした。



テラス席が人気の暑い夏でした。



スロープが手前につき、テラス席も広がりました。(株)ドリームズカンパニーの鈴木さんにWi-Fiをつけてもらいました。少しずつ、皆さんの居場所になって欲しいと思っています。

差し入れを持って来てくださる常連さんや何度も来てくださるお客さんも少しずつ増えてきてうれしいです。

阿含宗の方たちが慰霊に来てくださいました。様々な方が慰霊碑にお参りくださり感謝です。



手芸品やトートバッグも好評発売中

Tシャツも種類が増えています。



2018年は震災から10年。各地の被害に心痛めた年でした。ジオパークの看板が設置されました。

昨年と同様木の屋石巻水産さんで出張そば屋をさせていただきました。



幟の寄付やHPの作成や温泉の番頭、植樹やガーデニング、雪下ろしなど、様々な活動を手伝ってくれる仲間が増え、揃いのTシャツを着て楽しく作業をしてもらっています。お客さんも地域の人にも喜んでもらえる活動をし、様々な人とつながれる場所でありたいと思っています。一緒に活動しませんか。お越しをお待ちしています。